

次は紫色になった！



何かに似た形にな
ってきた！



絵の具、楽しい！

机いっぱい絵の具を広げると「絵の具だ～！」と目を輝かせて子ども達が集まってきました。絵の具がついていない箇所次々と手形をつけたり、手首まで自分で絵の具を塗りつけたり、絵の具遊びは好きだけれど手につくと気になったりと、子どもの反応や楽しむ姿は様々ですが「存分に絵の具に触れて楽しんで欲しい」と思っています。

子ども達は繰り返し遊んでいると色が混ざり「〇色になった！」と色の変化を喜んだり、教師が水を多めにした絵の具を準備すると、「絵が描ける！」とこれまでの遊びとの違いに気付いたりして遊ぶ姿がみられます。

絵が描ける！
うさぎさんだよ～



大きなハート
描けるんだ～

ハートなら描
けるよ～



チョウチョになった！

アオムシにたくさん触れて観察をしてきました。チョウチョになっていることに気付いた子どもの声を聞いて何人かがそばに集まり、幼虫の時とは違う姿に思わず見入り「〇色があるね」「きれい～」と感じたことや気付いたことが次々と言葉になっていました。

飼育ケースにずっと入れていた子ども、早く逃がしてあげた方がいいと言う子どもと子ども達の思いは様々でした。その後チョウチョの表現遊びの中で、チョウチョがお花を探したり、蜜をたくさん飲んだりすることを遊びながら伝えることにしました。遊びの後に、チョウチョをどうしようかと全員に投げかけました。すると「おいしいジュース（蜜）飲んできてね」とチョウチョを思い、どの子どもが納得して逃がしてあげることになりました。

なかなか飛んでいこうとしないチョウチョに「離れたくないのかな？」「楽しかったんじゃない？」等、子ども達の温かく優しい気持ちが聞こえてきました。様々な経験を通して子ども達が心を豊かにし、成長していることを嬉しく感じました。

ちょうちょにな
ってる！



なかなか飛んでいかない。
どうして？



ばいばーい！



両腕で羽を表現し
て、チョウチョに
なっているよ

